

東

# 平成31年1月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成30年12月4日

上場会社名 不二電機工業株式会社 上場取引所

コード番号 6654 URL http://www.fujidk.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)八木 達史

問合せ先責任者(役職名) 取締役 執行役員 経営管理部門統 括 総務部長 (氏名) 下村 徳子 TEL 075-221-7978

四半期報告書提出予定日 平成30年12月11日

配当支払開始予定日

(1) 経営成績(累計)

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

1. 平成31年1月期第3四半期の業績(平成30年2月1日~平成30年10月31日)

#### 1. 十成31年1月期第3四十期の未線(十成30年2月1日~十成30年10月31日

( )								
	売上語	<u> </u>	営業和	川益	経常利	益	四半期紅	阿益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年1月期第3四半期	2,915	3.1	283	34.4	297	32.6	206	15.1
30年1月期第3四半期	2.827	0.7	211	34.4	224	33.3	179	20.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円銭
31年1月期第3四半期	35.00	34.85
30年1月期第3四半期	30.44	30.32

### (2) 財政状態

( )				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
31年1月期第3四半期	11,088	10,286	92.5	1,736.39
30年1月期	10,986	10,295	93.5	1,741.34

(参考)自己資本 31年1月期第3四半期 10,260百万円 30年1月期 10,270百万円

## 2. 配当の状況

2. 40 3 97////	年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
30年1月期		16.00		16.00	32.00		
31年1月期		16.00					
31年1月期(予想)				16.00	32.00		

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年 1月期の業績予想(平成30年 2月 1日~平成31年 1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	即	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	4,300	10.3	430	48.1	447	43.6	309	27.6	52.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

31年1月期3Q	6,669,000 株	30年1月期	6,669,000 株
31年1月期3Q	759,630 株	30年1月期	770,922 株
31年1月期3Q	5,905,314 株	30年1月期3Q	5,898,078 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大き〈異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P2. [1.3] 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明,をご覧〈ださい。

## 不二電機工業(株) (6654) 平成31年1月期 第3四半期決算短信(非連結)

# ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1)四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間 ······	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
3. 補足情報	
生産、受注及び販売の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	7

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、企業の設備投資や生産活動が緩やかに増加し、景気の回復基調が続きました。

このような状況のもとで、当社は、国内では電力や一般産業、電鉄・車両業界、海外では東南アジアや中近東各国を重点に営業活動を行った結果、配電自動化子局用表示モジュールや太陽光発電向け遮断端子台が減少しましたが、鉄道車両用尾灯が急増したほか、国内外の受変電設備向け遮断器用補助スイッチが増加したことから、当第3四半期累計期間の売上高は2,915百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

利益面におきましては、売上高が前年同期を上回ったほか、みなみ草津工場増築による一時費用が減少し、営業利益は283百万円(前年同期比34.4%増)、経常利益は297百万円(前年同期比32.6%増)、四半期純利益は206百万円(前年同期比15.1%増)となりました。

売上の状況は次のとおりであります。

なお、当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業のみであるため、売上の状況につきましては、製品分類ごとに記載しております。

#### (制御用開閉器)

鉄道車両用切替スイッチや国内外の受変電設備向け遮断器用補助スイッチが好調でしたが、太陽光発電向け 遮断端子台や配電自動化子局用スイッチが減少したことから、売上高は775百万円(前年同期比0.5%減)とな りました。

### (接続機器)

国内外の受変電設備向けに試験用端子や断路端子台が好調であったことから、売上高は1,180百万円(前年同期比2.1%増)となりました。

#### (表示灯・表示器)

鉄道車両用尾灯が急増したほか、マクリット表示器やセマフォア表示器も堅調であったことから、売上高は441百万円(前年同期比7.8%増)となりました。

#### (電子応用機器)

配電自動化子局用表示モジュールや鉄道変電設備向けインターフェイスユニットが減少したことから、売上 高は391百万円(前年同期比10.9%減)となりました。

### (仕入販売)

太陽光発電向け接続箱等の販売により、売上高は127百万円(前年同期比193.3%増)となりました。

#### (2) 財政状態に関する説明

### ①資産

当第3四半期会計期間末における資産は、前事業年度末比102百万円増加し、11,088百万円となりました。 主な要因は、現金及び預金の増加271百万円、受取手形及び売掛金の減少113百万円及び投資有価証券の減少64 百万円等によるものであります。

## ②負債

当第3四半期会計期間末における負債は、前事業年度末比111百万円増加し、802百万円となりました。主な要因は、賞与引当金の増加44百万円及び流動負債のその他に含まれる未払消費税等の増加70百万円等によるものであります。

#### ③純資産

当第3四半期会計期間末における純資産は、前事業年度末比8百万円減少し、10,286百万円となりました。 主な要因は、利益剰余金の増加17百万円、自己株式の減少11百万円及びその他有価証券評価差額金の減少42百万円等によるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年1月期の業績予想につきましては、平成30年3月8日付「平成30年1月期 決算短信(非連結)」に て発表致しました通期の業績予想に変更はございません。

# 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

		(単位・1円)
	前事業年度 (平成30年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 914, 637	4, 186, 292
受取手形及び売掛金	1, 250, 781	1, 137, 420
電子記録債権	288, 485	294, 023
商品	_	516
製品	130, 725	163, 058
仕掛品	355, 503	369, 216
原材料	407, 571	395, 326
その他	123, 030	117, 681
流動資産合計	6, 470, 736	6, 663, 535
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1, 998, 654	1, 942, 617
土地	1, 347, 627	1, 347, 627
その他(純額)	341, 186	378, 216
有形固定資産合計	3, 687, 468	3, 668, 461
無形固定資産	23, 182	18, 086
投資その他の資産		
投資有価証券	782, 757	718, 266
その他	22, 055	20, 315
投資その他の資産合計	804, 812	738, 581
固定資産合計	4, 515, 464	4, 425, 129
資産合計	10, 986, 200	11, 088, 665

(単位:千円)

		(単位・1円)
	前事業年度 (平成30年1月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年10月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	137, 301	122, 071
短期借入金	120,000	120, 000
未払法人税等	87, 938	48, 198
賞与引当金	65, 102	109, 397
役員賞与引当金	1,810	8, 100
製品保証引当金	_	25, 562
その他	105, 274	219, 634
流動負債合計	517, 427	652, 963
固定負債		
退職給付引当金	54, 074	49, 721
厚生年金基金解散損失引当金	48, 140	48, 140
その他	71, 326	51, 434
固定負債合計	173, 541	149, 295
負債合計	690, 968	802, 259
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 087, 250	1, 087, 250
資本剰余金	1, 704, 240	1, 707, 822
利益剰余金	8, 083, 179	8, 100, 924
自己株式	△816, 477	△804, 521
株主資本合計	10, 058, 192	10, 091, 475
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	212, 365	169, 502
評価・換算差額等合計	212, 365	169, 502
新株予約権	24, 673	25, 427
純資産合計	10, 295, 232	10, 286, 405
負債純資産合計	10, 986, 200	11, 088, 665
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,

# (2) 四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

		(単位:千円)
	前第3四半期累計期間 (自 平成29年2月1日 至 平成29年10月31日)	当第3四半期累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年10月31日)
売上高	2, 827, 649	2, 915, 572
売上原価	1, 841, 781	1, 819, 836
売上総利益	985, 867	1, 095, 736
販売費及び一般管理費	774, 590	811, 792
営業利益	211, 277	283, 944
営業外収益		
受取利息	2,011	1, 834
受取配当金	6, 492	5, 785
助成金収入	4, 197	_
その他	3,854	10, 054
営業外収益合計	16, 555	17, 674
営業外費用		
支払利息	938	820
支払手数料	_	0
投資事業組合運用損	2,092	2, 861
その他		_
営業外費用合計	3,110	3, 682
経常利益	224, 722	297, 936
特別利益		
投資有価証券売却益	63, 140	_
土地壳却益	20, 200	_
特別利益合計	83, 340	<del>-</del>
特別損失		
固定資産除却損	70	1, 464
厚生年金基金解散損失引当金繰入額	48, 140	_
特別損失合計	48, 210	1, 464
税引前四半期純利益	259, 852	296, 471
法人税等	80, 313	89, 807
四半期純利益	179, 539	206, 663

### (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

### (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業のみであるため、セグメントの記載を省略しております。

## 3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

当社は、電気制御機器の製造加工及び販売事業のみであるため、製品分類別に記載しております。 [生産実績]

当第3四半期累計期間の生産実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第3四半期累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年10月31日)	前年同期比(%)
制御用開閉器(千円)	791, 814	105. 4
接続機器(千円)	1, 255, 309	104. 3
表示灯・表示器(千円)	445, 774	110.5
電子応用機器(千円)	369, 274	80.7
合計 (千円)	2, 862, 173	101.7

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
  - 2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。

### [受注状況]

当第3四半期累計期間の受注状況を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
制御用開閉器	802, 450	101.9	199, 898	118.9
接続機器	1, 173, 326	99.3	142, 826	92. 2
表示灯・表示器	472, 997	112.6	100, 938	98. 7
電子応用機器	466, 568	106. 5	172, 201	196. 4
仕入販売	17, 950	5. 7	6, 526	2.4
合計	2, 933, 292	93. 4	622, 391	79. 6

## [販売実績]

① 当第3四半期累計期間の販売実績を製品分類別に示すと、次のとおりであります。

製品分類	当第3四半期累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年10月31日)	前年同期比(%)
制御用開閉器(千円)	775, 663	99.5
接続機器(千円)	1, 180, 236	102. 1
表示灯・表示器(千円)	441, 321	107.8
電子応用機器(千円)	391, 202	89. 1
仕入販売 (千円)	127, 148	293. 3
合計 (千円)	2, 915, 572	103. 1

- (注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。
- ② 当第3四半期累計期間の国内及び海外販売実績は、次のとおりであります。

販売形態	当第3四半期累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年10月31日)	前年同期比(%)
国内販売(千円)	2, 676, 733	105.2
海外販売(千円)	238, 839	84.5
合計 (千円)	2, 915, 572	103.1

- (注) 1. 金額は販売価格で表示しております。
  - 2. 上記金額には消費税等は含まれておりません。
  - 3. 海外販売は輸出向け商社への販売及び直接輸出の合計であります。
  - 4. 当第3四半期累計期間の海外販売の割合は、次のとおりであります。

なお、海外販売実績は、総販売実績の8.2%となっております。

販路	当第3四半期累計期間 (自 平成30年2月1日 至 平成30年10月31日)	
	金額(千円)	割合 (%)
東南アジア	138, 001	57.8
中近東	49, 816	20. 9
中国	39, 264	16. 4
欧州	6, 630	2.8
米国	5, 125	2. 1
合計	238, 839	100.0

以 上